
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」 第 44 号(2018. 7. 9)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 44 号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、地域で守ってきた農業用施設等の財産を未来へ引き継いでいこうと農業者、地域住民、小学校が連携して様々な活動に取り組む組織と、昔の田園風景をよみがえらせようと、地域の小学生を交えてフナの放流や花の植栽、遊休農地の復元に取り組む組織を紹介します。

事務局からは、全国事例研究会の参加者募集（継続案内）についてお知らせします。

また、Q&A コーナーでは、鳥獣害防止への多面的機能支払交付金の支払に関する質問にお答えします。

--- 第 44 号の目次 -----

1. 活動組織の活動紹介
 - ☆ しちどうどう 下百々環境保全会（新潟県上越市）☆
 - ☆ かますさかのうこん 蒲須坂農根の会（栃木県さくら市）☆
2. 全国事例研究会の参加者募集開始！（継続案内）
3. Q&A～制度編（鳥獣害）～
（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介 (1)

■ ~^{しもとうとう}下百々環境保全会(新潟県上越市)~ ■

~地区概要~

新潟県南西部の上越市のほぼ中央に位置し、1級河川飯田川沿いに広がる保倉^{ほくら}地域を拠点に活動。

活動範囲は、田41ha、水路6.5km、農道7.5km。

~主な取組~

- ◎本地区は、28世帯の小規模な農業集落ですが、8戸の農業者と地域住民や小学校が連携して、様々な活動に幅広く取り組んでいます。
- ◎その中でも、農村の景観形成に力を入れており、世界かんがい施設遺産に登録された上江用水路^{うわえ}から引き込んだ水を利用した揚水水車(直径3メートル)の設置や、ヤナギバヒマワリの植栽を行っています。
- ◎揚水水車の設置は今年で10年目を迎え、景観形成だけでなく、汲み上げた水が隣接する池を潤し、地域の小学生が生き物の調査や観察に訪れるなど、環境学習の場の創出にも貢献しています。
- ◎また、地域を盛り上げようと、本組織が主催して、カボチャの大きさや美しさを競う「ジャンボ南瓜コンテスト」を毎年8月に開催しており、地域住民や小学生と積極的な交流を図っています。
- ◎今後も、地域で守ってきた農業用施設等の財産を未来へ引き継いでいけるように、地域住民や子どもたちと一緒に活動継続し、地域の担い手を育てていきたいと考えています。



揚水水車



ヤナギバヒマワリの植栽



生きもの調査



ジャンボ南瓜コンテスト

■ 1. 活動組織の活動紹介 (2)

～^{かますさかのうこん}蒲須坂農根の会(栃木県さくら市)～ ■

～地区概要～

栃木県中部にあるさくら市の北部に位置する蒲須坂地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 144ha、畑 4ha、農道 9.9km、開水路 22.4km。

～主な取組～

- ◎本組織は、「小ブナ釣りしかの川」、「甞れ、田んぼ周りにかつての草花」をテーマに、様々な魚類や植物が生息して豊かだった頃の農村環境をよみがえらせようと、環境保全活動に力を入れています。
- ◎蒲須坂地区の土水路（通称：オッケ堀）を生態系保全区域とし、魚が上れる木製の魚道を設置、以前から生息していたフナを放流し、また、土手にアヤメ・ザゼンソウなどの在来種 11 種類の植栽を、地域住民と地元小学生が一体となって行っています。
- ◎また、地域内の遊休農地を本来の姿に戻すため、地域住民と検討を重ねて、サツマイモ栽培に取り組むことにしました。遊休農地の中には、10 年来の放棄地もあり、人の背丈を超えるセイタカアワダチソウやクドフジのしつこいツルが繁茂していましたが、3 年かけて根気よく除去し続けた結果、ようやくサツマイモの作付けが行えるようになりました。
- ◎これらの活動を通じて、田んぼ周りに生き物が生息する豊かな農村環境を取り戻すことができました。今後も、この素晴らしい農村環境を守っていくために、地域住民の共同活動の更なる強化を目指します。



フナの放流



アヤメ・ザゼンソウの植栽



遊休農地での雑草刈り



サツマイモの作付け

【蒲須坂農根の会 代表 大久保 睦】

■2. 全国事例研究会の参加者募集開始！（継続案内） ■

前号でもご案内したとおり、多面的機能支払交付金事例研究会（平成 30 年 10 月 30 日（火）、31 日（水）開催）の参加者を募集中です。

活動組織の皆様や自治体、推進組織の担当者等のご参加をお待ちしております。なお、開催内容に関する詳細や参加申込は、農林水産省のホームページをご覧ください。（申込締切：平成 30 年 8 月 24 日（金）12 時 00 分まで）

（参加申込の締切後、事例発表・現地視察それぞれの参加者について当方で決定し、通知いたします。お申込が定員を上回りご参加頂けない場合も、その旨ご連絡します。）

▽詳細・参加申込方法▽

以下のホームページで詳細をご確認の上、「5.参加申込要領」からお申込ください。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H30.html

▽昨年度の開催報告はこちら▽

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H29.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■3. Q & A～制度編（鳥獣害）～ ■

Q1：多面的機能支払交付金を用いて鳥獣害防止のための取組を行っても良いのでしょうか？

A1：農地維持支払の活動項目に、鳥獣害防止のための防護柵周辺の下草刈りや簡易補修等による適正な管理が位置付けられており、活動計画に位置付けられれば、本交付金を用いて鳥獣害防止のための取組を行うことができます。

Q2：多面的機能支払交付金を用いて鳥獣害防護柵の設置を行っても良いのでしょうか？

A2：多面的機能支払交付金の活動計画に位置付けた鳥獣害防護柵を直営施工で設置する場合に、本交付金を用いて防護柵の設置にかかる日当や機械の借り上げ費などを支出することが可能です。

ただし、活動組織が調達または支給された鳥獣害防護柵に、国庫補助事業や地方単独事業等が充当されている場合、国庫補助事業等による補助対

象の範囲と本交付金による支出内容に重複がないことが必要ですので、よくご確認下さい。

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■編集後記■

先日、静岡県中部に位置する川根本町という自然豊かな町に研修で訪れました。日本三大銘茶の一つである静岡茶（川根茶）の生産地ということもあり、町の至るところでお茶畑がみられ、食事には必ずきゅうすで入れたお茶がついてきました。最近では、きゅうすでお茶をいれなくなっていると聞いて、確かに、私自身、ペットボトルのお茶は飲んでいるものの、きゅうすを持っていないと気付きました。お茶の味は、きゅうすに入れるお湯の温度と蒸らす時間によって大きく変わるそうで奥が深いようです。これを機に、きゅうすを買って、自分好みのお茶を突き詰めていこうかなと思います。

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html



バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→

◇平成30年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどんご活用ください！！

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx



高めよう 地域協働の力！

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：大木、藤田）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
